

Phellodendron amurense	黄柏 キハダ ミカン科 周皮を除いた樹皮 ベルベリン塩酸塩 黄連解毒湯 知柏地黄丸
Coptis Japonica	オウレン オウレン キンポウゲ科 根茎 ベルベリン 黄連解毒湯 三黄瀉心湯 半夏瀉心湯
Swertia japonica	センブリ センブリ科 開花期の全草 スウェルチアマリン 苦味健胃薬 育毛剤
Gentiana lutea	リンドウ科 根及び根茎 ゲンチオピロシクト
Gentiana scabra	竜胆 トウリンドウ リンドウ科 根茎および根 ゲンチオピロシクト 竜胆瀉肝湯
Citrus aurantium var. daidai	枳実 ダイダイ ミカン科 未熟果実 ヘスペリジン ナリンギン リモネン 四逆散 大承気湯 大柴胡湯
Citrus natsudaidai	枳実 ナツミカン ミカン科 未熟果実 ヘスペリジン ナリンギン リモネン 四逆散 大承気湯 大柴胡湯
Citrus unshiu	チンピ ウンシュウミカン ミカン科 成熟果皮 リモネン ヘスペリジン 六君子湯
Cinnamomum cassia	ケイヒ クスノキ科 樹皮 精油 cinnamic aldehyde 解表薬
Cinnamomum sieboldii	ニッケイ クスノキ科 根の皮

Zingiber officinale	生姜 ショウキョウ ショウガ科 根茎 湯通して乾燥したもの乾姜 辛味成分 shogaol gingerone 精油 zingiberen ジテルペン 芳香健胃薬
Curcuma zedoaria	ガジュツ ショウガ科 根茎 精油 curzerenone(curucumin は極少量) 芳香健胃薬
Foeniculum vulgare	ウイキョウ セリ科 果実 双懸果 精油 アネトール 芳香健胃薬 去痰薬
Mentha arvensis var. piperascens	ハッカ シソ科 地上部 精油 l-メントール d-カルボン 芳香健胃薬 解表薬
Syzygium aromaticum	チョウジ フトモモ科 つぼみ 精油 オイゲノール 芳香健胃薬 歯科領域
Pinellia ternata	ハンゲ カラスビシャク サトイモ科 球茎 (清半夏 姜半夏 法半夏) えぐ味成分 ホモゲンチジン酸 化痰薬 半夏厚朴湯 小青竜湯
Cephaelis ipecacuanha	トコン アカネ科 根及び根茎 ベンジルイソキノリンアルカロイド エメチン・セファエリン 催吐剤 タバコ・医薬品の誤飲時に適用
Cephaelis acuminata	トコン アカネ科 根及び根茎 ベンジルイソキノリンアルカロイド エメチン・セファエリン 催吐剤 タバコ・医薬品の誤飲時に適用

Pharbitis nil	ケンゴシ アサガオ ヒルガオ科 種子 樹脂配糖体 峻下剤
Cassia actifolia	センナ アレキサンドリアセンナ マメ科 小葉 アントラキノン配糖体 ビスアントラキノン配糖体 センノシド 腸内細菌が加水分解しレインになる 緩下薬
Cassia angustifolia	センナ チンネベリセンナ マメ科 小葉 アントラキノン配糖体 ビスアントラキノン配糖体 センノシド 腸内細菌が加水分解しレインになる 緩下薬
Rheum officinale	ダイオウ 薬用ダイオウ タデ科 根茎 重質大黄 北大黄 錦紋大黄 軽質大黄 南大黄 雅黄 アントラキノン配糖体 タンニン 大黄甘草湯 大黄牡丹皮湯 防風通聖散
Rheum coreanum	ダイオウ 朝鮮ダイオウ タデ科 これを母種とするものが信州大黄
Glycyrrhiza uralensis	カンゾウ ウラルカンゾウ マメ科 根及びストロン トリテルペンサポニン グリチルリチン 腸内細菌でグリチルレチン酸 芍薬甘草湯 肝疾患治療薬 偽アルドステロン症
Glycyrrhiza glabra	カンゾウ スペインカンゾウ マメ科 グリチルリチンはヒドロコルチゾンをヒドロコルチゾールにする酵素の働きを阻害。この働きにより過剰にできるヒドロコルチゾンがアルドステロン受容体に結合。これによりK <sup>+</sup> の排出が促進される。

Bupleurum falcatum	サイコ ミシマサイコ セリ科 根 トリテルペンサポニン サイコサポニン 小柴胡湯 柴苓湯 加味ショウ遥散 小柴胡湯による間質性肺炎 インターフェロンとの併用厳禁
Curcuma longa	ウコン ショウガ科 根茎 クルクミン ターメロン ジンギベレン等 利胆作用 香疹性着色料(ターメリック)
Curcuma aromatica	ハルウコン ショウガ科 根茎
Gardenia jasminoides	サンシシ クチナシ アカネ科 果実 カロチノイド系色素 $\alpha$ -クロシン イリドイド配糖体 ゲニポシド 利胆作用 茵陳蒿湯 黄連解毒湯 クチナシ黄色素 クチナシ青色素
Gardenia jasminoides f. grandifolia	オオクチナシ アカネ科 着色料として台湾から 日本ではクチナシと区別していない
Ursus arctos	ユウタン ヒグマ クマ科 胆汁乾燥物 胆嚢乾燥品 胆汁酸類 デオキシコール酸など コレステロール系胆石溶解作用
Carthamus tinctorius	コウカ ベニバナ キク科 花 管状花 黄色色素 サフラワーイエロー 水溶性 赤色色素 carthamin 難水溶性 駆瘀血薬 通導散 折衝飲 子宮を強く収縮させるため、妊婦に禁忌
Crocus sativus	サフラン アヤメ科 柱頭 カロチノイド系色素 $\alpha$ -クロシン 精油 サフラナール 苦味配糖体 苦味配糖体 ピクロクロシン

Angerica actiloba	トウキ セリ科 根 2年栽培したものを湯通しして乾燥 精油 <b>lingustilide butylidene-phthalide</b> ポリアセチレン <b>farcarinol</b> 補血、活血薬 当帰芍薬散 四物湯
Cnidium officinale	川キュウ センキュウ セリ科 根茎 精油 <b>cnidilide</b> 補血、活血薬として当帰と共に。
Paeonia suffruticosa	牡丹皮 ボタン ボタン科 根皮 根の木部を除いたもの <b>Paeonol</b> とその配糖体 駆瘀血作用 大黄牡丹皮湯 桂枝茯苓丸 温経湯
Paeonia lactiflora	芍薬 シャクヤク ボタン科 根 皮を付け湯通し乾燥 赤芍 皮を除き乾燥 白芍 <b>Paeoniflorin</b> 鎮痛鎮痙薬 婦人病薬 葛根湯 芍薬甘草湯(こむらがえり) 桂枝茯苓丸 加味逍遙散
Prunus armeniaca	杏仁 ホンアンズ バラ科 種子 青酸配糖体 <b>amygdalin</b> $\beta$ グルコシダーゼにより、プルナシン→マン デロニトリル→ベンズアルデヒド+青酸 鎮咳薬(キョウニン水)
Prunus armeniaca var. ansu	杏仁 アンズ バラ科
Prunus persica	桃仁 モモ バラ科 種子 青酸配糖体 <b>amygdalin</b> 駆瘀血薬として漢方に処方
Polygala senega	セネガ ヒメハギ科 根 トリテルペンサポニン <b>senegin</b> 去痰薬(セネガシロップ)

Polygala senega var. tenuifolia	ヒロハセネガ ヒメハギ科
Polygala tenuifolia	遠志 イトヒメハギ ヒメハギ科 根 トリテルペンサポニン onjisaponin 精神安定作用(安神薬) 帰脾湯
Platycodon glandiflorum	キキョウ キキョウ科 根 トリテルペンサポニン platycodin 去痰、排膿薬 清肺湯 排膿散
Akebia quinata	木通 アケビ アケビ科 茎 トリテルペンサポニン アケボシド 利尿薬 ウマノスズクサ科を起源とする関木通はア リストロキア酸を含有。強い腎毒性があるの で注意する。
Akebia trifolia	ミツバアケビ
Alisma orientale	沢瀉 サジオモダカ オモダカ科 球茎 トリテルペン系サポニン アリソールA 川沢：四川省 粗い 日本ではこれを 建沢：福建省 滑らか 利水滲湿薬
Atoractylodes lancea Atoractylodes chinensis	蒼朮 ホソバオケラ キク科 シナオケラ 根茎 精油 ヒネソール ユーデスモール ポリアセチレン アトラクチロジン 品質が良いものは、精油成分が結晶化してい る「古立蒼朮」 利尿・発汗・健胃
Atoractylodes japonica Atoractylodes ovata	白朮 オケラ キク科 オオバナオケラ 根茎 精油 アトラクチロン

Plantago asaitica(種子)	車前子 オオバコ オオバコ科 種子 フラボノイド プランタゴシド イリドイド化合物 利尿薬
Plantago asaitica(全草)	車前草 オオバコ オオバコ科 開花期の全草 フェニルエタノライド 利尿薬
Sinomenium acutum	防己 オオツヅラフジ ツヅラフジ科 根及び根茎 アルカロイド シノメニン 利水薬
Stephania tetrandra	防己・粉防己 シマノハカズラ(ツヅラフジ科)の根
Cocculu trilobus	木防己 アオツヅラフジ(ツヅラフジ科)の根 または茎
Aristolochia fangchii	広防己 ウマノスズクサ科 アリストロキア酸含有で腎毒性あり
Digitalis purpurea Digitalis lanata	ジギタリス ゴマノハグサ科 ケジギタリス 葉 強心配糖体 ジギトキシン ギトキシン ジゴキシン うっ血性心不全治療薬として
Bufo bufo gargarizans	センソ シナヒキガエル ヒキガエル科 皮膚にある毒腺からの分泌物 強心ステロイド resibufogenin
Uncaria rhynchophylla	釣藤鉤 カギカズラ アカネ科 鉤のついた茎 アルカロイド リンコフィリン 血管拡張 心収縮の抑制 降圧
Aconitumu carmichaeli	附子 ハナトリカブト キンポウゲ科  塊根 修治して用いる(加工ブシ) アルカロイド アコニチン系 非アコニチン系

Aconitumu japonica	<p>附子 オクトリカブト</p> <p>加水分解により毒性軽減</p> <p>アコニチン→ベンゾイルアコニン→アコニン</p> <p>強心作用 鎮痛作用 体温上昇など</p>
<p>Ephedra sinica</p> <p>Ephedra equisetina</p> <p>Ephedra intermedia</p>	<p>草麻黄 マオウ科 裸子植物</p> <p>木賊麻黄</p> <p>中麻黄</p> <p>地上茎</p> <p>アルカロイド エフェドリン</p> <p><math>\beta</math>作用薬 平滑筋弛緩など</p> <p>覚醒剤原料として取締りの対象</p>
Panax ginseng	<p>人参 オタネニンジン ウコギ科</p> <p>根</p> <p>トリテルペンサポニン</p> <p>パナキサジオール・パナキサトリオール</p> <p>代表：ギンセノシドRb1</p> <p>適応薬として。</p> <p>中枢興奮・血圧上昇・抗疲労・抗ストレス</p>
Panax notginseng	根を田七人参・三七人参 止血強し
Panax quinquefolia	アメリカニンジン 根を広東人参
Panax japonicus	<p>竹節人参 トチバニンジン ウコギ科</p> <p>根茎 人参の代用品</p> <p>トリテルペンサポニン</p> <p>ダマラン型 チクセツサポニンⅢ(人参様)</p> <p>オレアナン型チクセツサポニンⅣ(セネガ様)</p>
Pueraria lobata	<p>葛根 クズ マメ科</p> <p>根(周皮を除いた物)</p> <p>デンプン</p> <p>イソフラボン ダイゼインなど</p> <p>エストロゲン様作用</p>
<p>Rehmannia glutinosa var. purpurea</p> <p>Rehmannia glutinosa</p>	<p>地黄 アカヤジオウ ゴマノハグサ科</p> <p>カイケイジオウ</p> <p>二種の雑種がフクチヤマジオウ</p> <p>根 イリドイド化合物 catalpol</p> <p>滋養強壯薬 胃腸虚弱の患者には注意</p>



Poria cocos	茯苓 マツホド サルノコシカケ科 真菌 菌核 多糖類 利水滲湿薬
-------------	---